



おもちゃと人、人と人を繋ぐ架け橋のような存在、それが“おもちゃ学芸員”（ボランティアスタッフ）です。

生涯の学び舎『東京おもちゃ美術館』にて、赤ちゃんからお年寄りまでの多世代にわくわく・どきどきを伝えてくださる“遊びの案内人”を募集しています！

おもちゃ学芸員 活動のメリット



幾千もの笑顔に出会える美術館

いくつもの笑顔の瞬間に出会えることが活動の醍醐味。そしてその笑顔を引き出すことができるのがおもちゃ学芸員の最大の魅力です。



遊びを通じて仲間に出会える

様々な世代、ご職業の方が330名ほど在籍しています。同じ趣味や特技をもったおもちゃ学芸員さんと新たな出会いが待っています。



ライフスタイルに合わせた活動が可能

原則として月2回を基準にご参加をお願いしています。3種類のシフト形態から皆様のライフスタイルにあった活動時間をお選びいただけます。



さまざまなイベントの開催も可能

特技を活かして「おもちゃ学芸員イベント」を開催することができます。来館された方々へご自身の得意分野を披露してください。



おもちゃ学芸員 活動について

手作りおもちゃや伝承あそび、読み聞かせなどのサークル活動で仲間ができたり、おもちゃ学芸員限定のさまざまなフォローアップ講座にご参加いただけたりと、生涯学習の場でもあります。

活動内容

- ・おもちゃや遊びのサポート
- ・イベントの補佐、企画展示入れ替え作業のサポート
- ・おもちゃの整理や館内の清掃
- ・3つのシフトパターンでの活動(月2回以上、半日でも可)
 - ◆全日シフト(1日) … 9:30~16:20
 - ◆午前シフト(半日) … 9:30~13:10 ◆午後シフト(半日) … 12:50~16:20
- ※開館時間に合わせ、活動時間が短くなる場合がございます。



活動条件

- ・18歳以上で人と接するのが好きで、明るく元気な方
- ・月2回以上、毎月の継続的なご参加が可能な方
- ・NPO法人芸術と遊び創造協会の主旨や活動に賛同し、ご入会いただける方
- ※毎年4月に更新(年会費5,000円(税込) NPO保険の加入も含みます)



おもちゃ学芸員養成講座 カリキュラム概要

遊びの案内人の第一歩。2日間のカリキュラムでおもちゃ美術館の歴史からおもちゃ学芸員に必要なおもちゃや遊びの知識、お客さまを迎えるためのホスピタリティなどを学びます。

◆ようこそ東京おもちゃ美術館へ / 多田 千尋(東京おもちゃ美術館館長)
美術館の成り立ちや、おもちゃを通して広がる多世代交流とは？

◆グッド・トイで遊ぼう
2000人のおもちゃコンサルタントが毎年選定している「グッド・トイ=良いおもちゃ」の紹介。

◆おもちゃ学芸員の役割
沢山の笑顔を生み出すために、皆さんに意識してもらいたい事とは？

◆館内レクチャーツアー
築90年の廃校を利用し、テーマの異なる11教室をご案内。

◆すぐに実践できる遊び
遊びのバリエーションを体験し、実際に遊んでみよう！

◆手作りおもちゃ作りといとのこ体験
「おもちゃこうぼう」「いとこのこや」でそれぞれの工作メニューを作ってみよう。

◆先輩おもちゃ学芸員と話そう
「どのくらい活動しているの?」「どんな活動をするの?」
おもちゃで遊びながら、先輩おもちゃ学芸員さんとの交流タイム。



全国 12 館

姉妹おもちゃ美術館でもおもちゃ学芸員を大募集しております

おもちゃ学芸員
募集中!



檜原 森のおもちゃ美術館
HINOHARA TOY MUSEUM TOKYO

東京の西のはずれにある唯一の村『檜原村』にある姉妹館、檜原森のおもちゃ美術館で四季折々の自然を感じながらおもちゃ学芸員活動を楽しませんか？

檜原森のおもちゃ美術館 おもちゃ学芸員養成講座

第12期: 2025年9月27日(土)・28日(日) 9:30~16:00
第13期: 2026年3月14日(土)・15日(日) 9:30~16:00

養成講座の
お申込みはこちら
(※登録申請フォーム)



森と人、人とおもちゃを繋ぐ架け橋となるおもちゃ学芸員。
皆さまのご参加をお待ちしております。



認定 NPO 法人
芸術と遊び創造協会

「人間が初めて出会う芸術は、おもちゃである」。子どもたちは遊びを通して、学び、生きる力を身につけます。大人にとっても、遊び心は人生を豊かにしてくれます。おもちゃや遊びを通して、子どもと大人の「遊び力」を育むことが私たちの理念です。この理念のもと、芸術と遊び創造協会は東京おもちゃ美術館をはじめ全国12か所の姉妹おもちゃ美術館を通して、良質な遊びと木育の普及などの社会活動を行っています。

